

平成31年1月

# 大島海洋国際高校 硬式野球部

大島海洋国際高校野球部  
監督 増子良太



## ○ H30年度 活動報告新聞 (第29号)

本校野球部HPをご覧いただきましてありがとうございます。(今回は活字だけです…。すみません…。)

今回は、最近の選手たちの様子と私が感じたことをまとめてみました。年末年始と都内で合同練習をさせていただき、1月8日から大島での練習が再開しました。都内での練習と異なり果たして大島では…是非お読みください!

### 1、最近の様子…

1月8日から新学期が始まり、大島での練習が再開しました。都内ではいつもよりも多い人数の中で練習することができたので、全体として声も出ていて雰囲気よく練習ができました。しかし、大島ではそういうわけにはいきません。人数も減り、一人ひとりが雰囲気づくりに全力で貢献しないと少ない人数で良い雰囲気はできません。そうした部分はもちろん選手たちも理解しています。あとは行動にうつせるか…。果たして選手たちの行動は…。

大島に戻ってきて2週間程度練習をする中で、練習ではよく声を出し、少ない人数でも盛り上げようとしている姿は見られました。本当によく声を出しています。そうした部分は成長だと思えます。ただ、日ごとの練習の雰囲気に波があります。ここは課題かなと。そして、個人では声を出しているけれど、それがチーム内に共鳴していかない独りよがりな声出しになっている部分もあります。このように課題を挙げると「雰囲気いまいちのチームなんだな」と思われるかもしれませんが、現状でもよい雰囲気で練習ができています。ここで挙げる課題は、あくまで“甲子園を目指すチームとして見たとき”のものであり、このチームが大会で1回戦勝つことを目標にしているのであれば十分すぎるくらいできています。もちろん選手たちは甲子園を目指していますので、現状に対して物足りなさを覚え「もっと良い雰囲気を作ろう!」と向上心を持って練習に取り組んでいます。『良いプレーが出るから雰囲気が良くなるわけではない。良い雰囲気があるから良いプレーができる。』といことを合言葉にして、これからもよりよい雰囲気を持ったチーム作りを目指していきます。

### 2、最近の感じること…

私が選手たちとかかわっていて最近よく感じるのは、野球に対しての『向上心』が以前にも増して出てきているということです。以前は、野球のスキルについて指導していても質問が返ってくることはほとんどありませんでした。私の威圧感に押されて質問ができなかったのかもしれませんが、しかし、最近はそのような指導をした際に、わからないことに対してよく質問できるようになってきています(私に慣れたのかな…?)。しかも全員が全員。そうした姿勢に大きな成長を感じるとともに、「こいつら大化けするな」と本気で思っています。実際、スキルの部分はここ数か月で大きな変化を見せています。今まで指導している中でも吸収率はかなりの高さです。夏まで半年くらいありますので、さらなる選手たちの成長を考えるとワクワクがとまりません。なぜ、ここまで変わったのだろうか…。おそらく選手たちの中に結果を出して『この人(例えば、親)を喜ばせる』という強い気持ちの芽生えや、目標がだんだんと色濃くイメージできているのだと思っています。それによって、誰かを喜ばせるために今まで以上に練習を頑張ることができ、目標がイメージできることで自分に今必要なことに取り組めるようになってきたのかなと。こうした部分をもっともっとイメージさせ、選手たちが主体的に成長していけるようにサポートしていきます。今後の大きな成長にご期待ください☆

今後もHPを更新してまいりますので、定期的にご覧いただければ幸いです。

**大島海洋国際高校野球部を宜しくお願い致します!**